

事業番号	05 09 01	事業改善シート（令和3年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	地域包括ケア体制の推進<介護>	部局	健康福祉部	課・室	介護支援課			
		実施期間	S48 ~	E-mail	kaigo-shien@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標	健康寿命							
総合的に展開する重点政策	3-6 中山間地域での暮らしの価値の再発見		4-3 医療・介護提供体制の充実		5-1 多様性を尊重する共生社会づくり			
	4-2 ライフステージに応じた健康づくりの支援							

1 現状と課題

目指す姿 これまでの取組	【目指す姿】 日常生活を送るのに介護や支援が必要になっても、できる限り住み慣れた自宅や地域で自分らしく安心して暮らし続けられる「地域包括ケア体制」の確立を目指す。	
	【これまでの取組】 地域包括ケア体制の構築支援、生活支援・介護予防の推進、介護サービス基盤の整備、介護保険運営の支援、介護サービスの適正化・質の向上支援など	
令和2年度点検結果 (令和元年度実施事業分) 現状分析	課 題	今後の方向性
	地域包括ケア体制の構築は進みつつあるが、市町村ごと進捗状況に差があることから、市町村の地域包括ケア体制の構築状況を踏まえた支援を行う必要がある。	令和2年度中に策定予定の第8期長野県高齢者プランに基づき取組を行い、地域包括ケア体制の深化・推進を図る。

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	✓ 地域包括ケア体制の構築・介護予防等の推進 ・高齢者が安心して地域で暮らしていけるよう、地域にある介護事業所や生活支援サービス、通いの場の情報などが一目で分かる「地域包括ケア見える化マップ」をモデル市町村と協働で作成 ・高齢者の多様なニーズに対応できる体制づくりを推進するため、市町村における介護予防・日常生活支援総合事業に係る事例集の作成やアドバイザーの派遣を実施
	✓ 介護サービス基盤の整備 ・従来の地域密着型施設等の整備に加えて、介護人材を確保するに当たり福利厚生充実を図るための職員宿舍整備や施設における看取りを促進するための環境整備等に対して新たに助成
	✓ 災害・感染症を踏まえた介護サービス提供体制の確保 ・高齢者施設において新型コロナウイルス感染症が発生し職員が勤務できなくなった場合における、他施設からの応援職員派遣体制を整備 ・感染者等が発生した事業所等において、サービスを継続又は代替サービスを提供する際のかかり増し経費を支援するとともに、感染症発生時に速やかに対応できるよう衛生用品を備蓄 ・高齢者施設における非常災害対策計画や事業継続計画（BCP）の策定に向けて研修や個別相談を実施する市町村を支援

指標の状況及び目標値 [△:改善、▽:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)			
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値	前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度
1	調整済み要介護(要支援)認定率の全国順位(低い順)	2位 (14.1%)	2位 (13.9%)	→ 上位	→ 上位		51,047	1,078,257	
2	要介護(要支援)認定者のうち自宅または地域で暮らしながら介護サービスを受けている者の割合	82.6%	82.7%	↑ 82.8%	↑ 上昇		34,188,787	35,266,972	要求 34,662,802 予算案 35,612,249
3									
4									
5									
成果指標設定理由						事業コスト 予算額 前年度繰越 当初予算 補正予算 合計(A) うち一般財源 決算額(B) 職員数(人)			
						① 介護予防(フレイル対策)の推進を評価する指標に適しているため。(第8期長野県高齢者プラン目標予定) ② 介護が必要な高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられる体制づくりの進捗状況を評価する指標に適しているため。(第8期長野県高齢者プラン目標予定)			

予算要求からの主な変更点	・介護給付費負担金交付事業について、令和3年度介護報酬改定の影響を踏まえ、負担金を増額 ・高齢者施設ゾーニング環境等整備事業について、国の補正予算を活用し増額
--------------	--